

ID _____ 患者氏名 _____ 様 (性別 _____)

身長 _____ cm 体重 _____ kg 年齢 _____ 歳 体表面積 _____ m²

薬剤	投与量	投与日	
		1 コース 2 週間	
		Day 1.....15(=Day1)	
アバスチン	5 mg/kg	↓	
オキサリプラチン	85 mg/m ²	↓	
レボホリナート	200 mg/m ²	↓	
フルオロウラシル bolus	400 mg/m ²	↓	
フルオロウラシル 持続	2400 mg/m ²	↓ 1 日目から 46 時間持続投与	

レジメンオーダー以外に必要な処方

必要時 (制吐剤予防投与) : day2~ : デキサメタゾン (デカドロン) 4~8mg 1×朝 2 日間 内服

アバスチン : 尿タンパク測定

注意事項

オキサリプラチンとレボホリナートは同時投与です。

投与方法 : 1 日目~			
1	生食 100mL メインルートをプライミングし、止める		
2	グラニセトロン 3mg/100mL 1V、デキサート (1.65mg/0.5mL) 4A 30 分かけて点滴、下の側管から投与		
3	<u>アバスチン</u> _____ mg, 生食 100mL 90 分, (問題なければ) 次は 60 分, (問題なければ) 以降 30 分、下の側管から投与 注意 : 点滴時間は前回投与から 8 週以上経過している時は 90 分で投与 (初回扱い)		
4	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <u>レボホリナート</u> _____ mg, 5%ブドウ糖 500mL (必ず 5%ブドウ糖で) 120 分かけて点滴、下の側管から投与 オキサリプラチンと同時に開始 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <u>オキサリプラチン</u> _____ mg, 5%ブドウ糖 250mL (必ず 5%ブドウ糖で) 120 分かけて点滴、上の側管から投与 レボホリナートと同時に開始 </td> </tr> </table>	<u>レボホリナート</u> _____ mg, 5%ブドウ糖 500mL (必ず 5%ブドウ糖で) 120 分かけて点滴、下の側管から投与 オキサリプラチンと同時に開始	<u>オキサリプラチン</u> _____ mg, 5%ブドウ糖 250mL (必ず 5%ブドウ糖で) 120 分かけて点滴、上の側管から投与 レボホリナートと同時に開始
<u>レボホリナート</u> _____ mg, 5%ブドウ糖 500mL (必ず 5%ブドウ糖で) 120 分かけて点滴、下の側管から投与 オキサリプラチンと同時に開始	<u>オキサリプラチン</u> _____ mg, 5%ブドウ糖 250mL (必ず 5%ブドウ糖で) 120 分かけて点滴、上の側管から投与 レボホリナートと同時に開始		
5	<u>フルオロウラシル</u> _____ mg, 生食 40mL 全開で投与、上の側管から投与		
6	1 の生食を使用し、ウォッシュアウト ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄		
7	<u>フルオロウラシル</u> _____ mg, 生食、全量 210mL 5 mL/時、46 時間かけて ケモセーフセットを外して、インフューザーポンプにて投与		